

(博士前期課程出願資格審査用)

年 月 日

大学に3年以上在学する者に係る特別選抜 事前審査希望申請書

大阪大学大学院理学研究科長 殿

氏名 : _____
生年月日 : (西暦) 年 月 日 _____
電話番号 : _____
メールアドレス : _____

今般、貴大学大学院理学研究科博士前期課程 _____ 専攻に入学を志願するにあたり、
別紙所定の書類を添えて事前審査を申請します。

物理学専攻及び宇宙地球科学専攻志願者への注意

1. 物理学専攻と宇宙地球科学専攻は合同で試験を行います。
2. 合格者の各研究グループへの配属については、事前審査時に提出された研究分野等希望調書及び筆記・面接試験の結果を考慮したうえで、入学手続期日までに決定し通知します。
3. 研究分野等希望調書の記入に当たっては、下記URLに「物理学専攻・宇宙地球科学専攻令和7年度入学案内資料」が用意されていますので、参考にしてください。
※物理学専攻ホームページ（宇宙地球科学専攻志願者もここから確認してください。）

https://www.phys.sci.osaka-u.ac.jp/ja/grad/pdf/main_2025.pdf

4. 入学願書、受験者写真票、受験票、出願書類送付封筒などに記入する志望専攻名は、次のいずれか一つを選んでください。
※第1志望の研究グループが物理学専攻の場合は、「1. 物理学専攻(宇宙地球科学専攻)」
※第1志望の研究グループが宇宙地球科学専攻の場合は、「2. 宇宙地球科学専攻(物理学専攻)」
どの研究室がどちらの専攻に属するかは、「物理学専攻・宇宙地球科学専攻令和7年度入学案内資料」を参照してください。

[面接のコースについて]

面接コース	研究分野	研究グループ
A 1	素粒子・原子核物理実験 (素粒子、原子核、素粒子・核分光、核反応、加速器、レーザー)	青木、南條、川畑、基礎原子核物理（核物理研究センター豊中研究施設）、 加速器研究（核物理研究センター）、 素粒子・核反応（核物理研究センター）、 レーザー科学（レーザー科学研究所） 量子ビーム物理（産業科学研究所）
A 2	宇宙地球実験A (X線天文学、赤外線天文学、レーザー宇宙物理学)	松本*、住*、レーザー宇宙物理学グループ*
B 1	物性物理実験 (磁性、半導体、超伝導、光物性、 界面物性、スピントロニクス、新物質、原子層物理)	新見、工藤、豊田、松野、花咲、 木村（生命機能研究科）、 萩原（先端強磁場科学研究センター）、 大岩（産業科学研究所）
B 2	宇宙地球実験B (地球惑星科学、同位体宇宙地球科学、ソフトマター科学)	近藤*、寺田*、佐々木*（注）、桂木* (注) 佐々木教授は2025年3月に定年退職予定のため指導希望学生は教員に連絡をとり相談してください。
C 1	理論1 (素粒子、重力、原子核構造・反応、 宇宙物理)	素粒子理論1〔兼村〕、素粒子理論2〔大野木〕、 素粒子理論3〔西岡〕、 原子核理論、長峯*、クォーク核理論(核物理研究センター)
C 2	理論2 (物性理論、統計力学、計算物理)	黒木、浅野（全学教育推進機構）、 越野、波多野*、 凝縮系量子計算、 学際計算物理学（サイバーメディアセンター）、 千徳（レーザー科学研究所）

*印のついている研究グループは宇宙地球科学専攻に、ついていない研究グループは物理学専攻に所属しています。

研究分野等希望調書 物理学専攻・宇宙地球科学専攻

志願者氏名 _____ 出身（在籍）大学・学部・学科 _____

1. 希望する面接コースの選択

受験者のうち筆記試験合格者に面接試験（口頭試問）を行います。面接は前ページに書かれている6コース（A1、A2、B1、B2、C1、C2）に分けて行います。この6コースの中から、希望するコースを一つ選び、下の欄に記入してください。その希望コースのなかで、専攻したいと考えている研究グループ名を順位をつけて記入してください（希望しない欄は空白のまま結構です。）。合格者の所属専攻は、原則として研究グループの所属専攻（物理学専攻又は宇宙地球科学専攻）になります。

希望コース：

研究グループ名：（1） _____ （2） _____

希望コースを選択した理由を述べてください。

2. これまで勉強してきたことについて記入してください。

（a）3年次に行った勉強やセミナー（指導教員名）：

（b）その他自習した事柄：

（c）これまで勉強したことで、特に興味を惹かれた事柄：

3. 今後どういう事をやりたいかを述べてください。